

2025 年度事業報告

事業期間：2025年4月1日から2026年3月31日

2025 年度事業について

本財団事業に平素より格別のご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

本財団第7期目の活動となります2025年度も、重要文化財「小岩井農場施設」の歴史的建造物21棟の公開普及活動の促進及び保存・修復事業を推進して参りました。

保存活用事業として、耐震診断事業と耐震対策工事の2つの事業を実施いたしました。耐震診断事業(第一号牛舎他11棟)は4か年事業の最終年として、4棟(乗馬厩、本部第一号倉庫、本部第二号倉庫、耕耘部倉庫)の耐震計画を策定し、当初予定していた15棟の耐震計画の策定が完了しました。また、2025年度は昨年に引き続き上丸地区に所在する明治41年建造の第四号牛舎の耐震対策工事の第二期工事を行いました。耐震対策工事に加え、雨漏りの原因となっている換気塔の抜本的な補修工事を実施、工事の際の解体調査で新たに発見された柱の腐食や破損についても追加で補修しました。残念ながら年度内の完工とはなりませんが、結果、耐震性能が低下している箇所を遺漏なく補修し稼働遺産として長く保存活用し続けるための選択をすることができました。

次に、公開普及事業(以下「公2」事業という)に於いては、5月に小岩井農牧学芸員のガイドによるウォークイベント、10月には岩手大学 IOC-NEXT いわて畜産テリトリーオと本財団との共催で、保存活用検討委員会委員の北海道大学の角先生と、法政大学の金谷先生を講師に講演会と見学を実施。開催し参加者から高評価を得ました。

これらの財団活動に対しては、三菱グループから御支援を賜ると共に、耐震対策事業に対しては文化庁より「令和7年度国宝重要文化財等防災施設整備費補助金」として、国庫補助交付金の助成を頂いております。また、文化庁からの要請により上丸地区の秤量場の耐震対策事業を対象として、クラウドファンディングを実施いたしました。

2026 年 5 月

公益財団法人小岩井農場財団
代表理事 辰巳 俊之

2025 度公益財団法人小岩井農場財団第 7 期事業報告書

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日)

1. 主な事業活動等報告

年月日	事業内容	摘要
2025 年 4 月 1 日	事業開始	
2025 年 4 月 1 日	令和 7 年度文化庁補助事業交付決定	耐震診断事業_乗馬厩、本部第一号倉庫、本部第二号倉庫、耕耘部倉庫 耐震対策工事_第四号牛舎
2025 年 4 月 1 日	二期工事着工	第四号牛舎
2025 年 4 月 10 日	三菱グループ各社へ寄附金出捐依頼	
2025 年 4 月 5 日	文化庁補助事業見積依頼書発行	耐震診断事業、耐震対策工事 見積合せ 4/24
2025 年 4 月 30 日	クラウドファンディング終了	秤量場耐震診断費用として (2025 年 3 月 3 日～ 3,277,000 円達成)
2025 年 5 月 1 日	ギャラリー入館者数調査	訪日外国人アンケート調査
2025 年 5 月 13 日	監査	
2025 年 5 月 27 日	第 1 回通常理事会開催	2024 年度事業報告及び決算 他
2025 年 4 月 1 日	耐震対策工事業委託業者と契約締結	耐震診断、技術指導業務
2025 年 4 月 25 日	耐震診断事業委託業者と契約締結	耐震診断、技術指導業務
2025 年 5 月 31 日	文化財ウォークツアー開催	
2025 年 6 月 20 日	定時評議員会	
2025 年 6 月 20 日	第 1 回臨時理事会開催	代表理事選定
2025 年 6 月 24 日	定期提出書類提出	内閣府、2024 年度事業報告及び決算
2025 年 8 月 14 日	ギャラリー入館者数調査	訪日外国人アンケート調査
2025 年 8 月 24 日	第 1 回文化財保存活用検討委員会開催	耐震診断事業/耐震対策工事 中間報告他
2025 年 10 月 1 日 ～11 月 31 日	全国近代化遺産一斉公開事業参加	10 月 25 日 岩手大学 IOC-NEXT いわて 畜産テリトリーオとの共催で 講演会と見学
2025 年 11 月 11 日	令和 7 年度補助事業状況報告書提出	耐震診断事業、耐震対策工事
2025 年 11 月 5 日	文化財消防訓練	耕耘部倉庫火災想定
2025 年 11 月 11 日	第 2 回臨時理事会開催	代表理事業務報告
2026 年 2 月 1 日	第 2 回文化財保存活用検討委員会開催	耐震診断事業/耐震対策工事 報告
2026 年 2 月 16 日	第 2 回通常理事会開催	2026 年度事業計画及び収支 予算の件
2026 年 3 月 3 日	定期提出書類提出	内閣府、事業計画及び予算
2026 年 3 月 26 日	令和 7 年度補助事業(耐震診断)完了	実績報告書提出 3/23、請求 書提出 3/26
2026 年 3 月 31 日	令和 7 年度補助事業(耐震対策工事)完了	実績報告書提出 3/31、請求 書提出 4/10
2026 年 3 月 31 日	事業終了	

2. 具体的事業内容

1) 調査研究・保全事業

① 補助事業(文化庁) 2 件の遂行

・ 耐震診断事業(乗馬厩他 3 棟)

乗馬厩、本部第一号倉庫、本部第二号倉庫、耕耘部倉庫：耐震補強計画の策定。

令和 7 年度をもって当初予定していた 15 棟の補強案策定が完了。

・ 耐震対策工事(第四号牛舎第二期工事)

② 文化財の管理、保全修理等

・ き損・修理：第二号牛舎(吊り戸の梁及びパドック出入口扉)

第三号牛舎(窓建具及び窓ガラス)

第四号牛舎(屋根窓の棟)

四階建倉庫(窓建具、窓ガラス、差掛け屋根、軒下の垂木及び母屋)

③ 文化庁へ「令和 8 年度重要文化財防災施設整備事業」3 件の申請

・ 耐震対策工事事業(第四号牛舎)についての申請。

昨年度実施できなかった追加工事について令和 8 年度の 6 月交付を目標に申請の準備を整えている。

・ 耐震対策工事事業(第三号牛舎)について申請。

2 カ年事業の一期目として、11 月交付を目標に申請の準備を整えている。

・ 耐震診断事業(乗馬厩)1 か年事業、耐震診断事業及び補強計画の策定について申請。

11 月交付を目標に申請の準備を整えている。耐震診断事業はこれで全て完了となる。

2) 公開普及事業

① 展示館事業

・ 「小岩井農場重要文化財ギャラリー」運営管理

開館期間：2025 年 4 月 12 日～2025 年 11 月 30 日

入館者数(推定)：86,201 人(前年比 104%)

・ GW 及び夏休み期間、ギャラリー入館者数調査・訪日外国人対象アンケート調査実施。

実施日：5 月 1 日(木)、8 月 14 日(木)

② 文化財公開事業

・ 上丸地区牛舎見学__ゲート利用者数 1,388 人(前年比 96%)

・ 文化財ウォークツアー__5 月 31 日開催、参加者 14 名

- ・クラウドファンディング返礼イベント学芸員解説による重文 21 棟見学バスツアー
__10 月 5 日・10 月 12 日開催、参加者 26 名
- ・全国近代化遺産一斉公開事業参加__10 月 1 日～10 月 31 日まで
岩手大学 IOC-NEXT いわて畜産テリトリーと本財団との共催で講演会と見学
__10 月 25 日開催、参加者 16 名
- ・第三回ミセテイワテ動画コンテストへの応募
__チャレンジ部門 特別賞を受賞

3.収益の内訳

- ・事業収益：公開普及事業－文化財施設利用料及び上丸地区入場料、代表理事講演料
- ・受取補助金：国庫補助事業交付金
- ・受取寄付金：三菱グループ寄附金、クラウドファンディング寄附金
- ・雑収益：受取利息、損害保険料 他

以上